

2.4 出典

2.1 ～ 2.3 に掲載した文献の出典は以下のとおりである。（掲載順に列挙）

2.1 論文・技術報告

- 1) 飯塚康雄(2024), 街路樹の現況評価手法に関する検討—CTLA 法による樹木としての貨幣的価値の算定—, 日本緑化工学会誌, 49(4) : 356-359
- 2) 飯塚康雄・松本浩(2024), 全国の街路樹における樹種と本数の現況と推移(2022年版), 樹木医学研究, 28(4) : 202-203
- 3) 金甫炫・飯塚康雄・松本浩(2024), グリーンインフラの総合的な機能評価手法に関する研究, ランドスケープ技術報告集, 3 : 64-67
- 4) 金甫炫・飯塚康雄・松本浩(2024), グリーンインフラの維持管理手法に関する研究, ランドスケープ技術報告集, 3 : 68-73
- 5) 飛田ちづる・飯塚康雄(2024), 河川を含む水辺空間の整備と利活用を進めるための取り組み方, 土木学会景観・デザイン研究講演集, (20), 71-75

2.2 学会・シンポジウム要旨

- 6) 金甫炫・松本浩・飯塚康雄(2024), グリーンインフラの機能評価とその活用に関する研究, 2024年度日本造園学会全国大会, D06
- 7) 松本浩・金甫炫・飯塚康雄(2024), 河川を活かした公園緑地の空間的特徴に関する基礎的調査, 2024年度日本造園学会全国大会, C10
- 8) 飛田ちづる・松本浩・飯塚康雄(2024), 歴史的資源を活かしたまちづくりに関する基礎的調査, 日本建築学会大会学術講演梗概集(関東), 87-88
- 9) TOBITA Chizuru, MATSUMOTO Hiroshi, IIZUKA Yasuo (2024), Issues from the View of Current Situation and Practical Use of Relevant Laws to "Historical Urban Development" and Other Measures, International Conference of Asia Pacific Planning Societies ICAPPS 2024, 196
- 10) Bohyun KIM, Hideyuki IWAMOTO, Takashi WATANABE, Hiroshi MATSUMOTO (2024), Research on the evaluation of green space functions using Jaxa luld data, The 14th Conference of International Consortium of Landscape and Ecological Engineering, 60
- 11) 飯塚康雄(2024), 強風により倒伏した樹木根系の形態的特徴, 樹木医学会第29回大会要旨集, P-21
- 12) 金甫炫・飯塚康雄・森岡千恵(2025), グリーンインフラの総合的機能評価及び維持管理に関する研究, グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン 2025, 企業・行政部門-13

2.3 雑誌・特集記事等

- 13) 飛田ちづる(2024), まちづくりと水辺, RIVERFRONT, 99, 10-13
- 14) 山岸裕・松本浩・大石智弘(2024), 都市公園における新型コロナウイルスの感染防止対策と利活用の事例調査, 土木技術資料, 66(10), 28-33
- 15) 金甫炫・松本浩・飯塚康雄(2024), グリーンインフラとして都市緑地の機能評価手法の検討, 土木技術資料, 66(12), 12-15

